



第 2 回	<p>テーマ：栄養の基本概 念</p> <p>参照ページ:p. 2-20</p>
第 3 回	<p>テーマ：食生活の課題 食と文化、食と社会環境など</p> <p>参照ページ： p. 21-41</p>
第 4 回	<p>テーマ：日本人の食事摂取基 準</p> <p>参照ページ： p. 41-46</p>
第 5 回	<p>テーマ：栄養指導・保健指導の過程</p> <p>参照ページ： p. 58-80</p>
第 6 回	<p>テーマ：食物と栄養 炭水化物、エネルギー</p> <p>参照ページ： p82-88</p>
第 7 回	<p>テーマ：食物と栄養 脂肪、たんぱく質</p> <p>参照ページ： p. 95-102</p>
第 8 回	<p>テーマ：食物と栄養 ビタミン、ミネラル</p> <p>参照ページ： p. 95-102</p>
第 9 回	<p>テーマ：ライフステージと健康教育 妊娠期、授乳期、乳幼児期</p> <p>参照ページ： p. 118-139</p>
第 10 回	<p>テーマ：ライフステージと健康教育 学童期、思春期</p> <p>参照ページ： p. 140-145</p>
第 11 回	<p>テーマ：ライフステージと健康教育 成人期、老年期</p> <p>参照ページ： p. 145-158</p>
第 12 回	<p>テーマ：疾病別栄養指導の実際 糖尿病、高血圧、脂質異常症</p> <p>参照ページ： p. 160-192</p>
第 13 回	<p>テーマ：疾病別栄養指導の実際 虚血性心疾患、脳卒中</p> <p>参照ページ： p. 193-203</p>
第 14 回	<p>テーマ：疾病別栄養指導の実際 慢性腎臓病、摂食嚥下障害、その他の疾患</p> <p>参照ページ： p. 224-233 p. 248-258</p>
第 15 回	<p>テーマ：経管栄養と中心静脈栄養、総括 栄養療法、栄養管理のチームアプローチ</p> <p>参照ページ： p. 260-280</p>

テキスト	中村美知子編：わかりやすい栄養学～臨床・地域で役立つ食生活指導の実際～（ヌーベルヒロカワ） ISBN:978-4-86174-076-3
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	必要に応じて、資料を配付する。
課題に対するフィードバックの方法	講義最後に〇×クイズを行い、内容が理解ができたかどうかを振り返る。
学生へのメッセージ・コメント	健康と栄養に関する知識を必要とします。 患者の栄養管理はチーム医療のもとで実施されます。近年、栄養サポートチームなどの活動を通して栄養管理を行う中で、看護師の専門性を発揮することが求められています。本科目では、栄養の意義および保健・医療における栄養の重要性を理解し、看護師として、患者の生活を視野に置き、患者の栄養や食事の問題を検討することのできる知識と技術を総合的に修得します。加えて、栄養補給法および病院における栄養管理の概要ならびに主な疾患の病態や栄養状態に基づいた栄養ケアについて解説し、臨床栄養管理の実際について重点的に講義します。自身の食生活や健康と栄養について関心を持ち、臨床現場での栄養管理が実践できるように心がけましょう。

